

令和6年度石川県保険者協議会（第2回）議事録

1 日 時 令和6年11月12日（火） 14時00分～15時10分

2 場 所 金沢市鞍月2丁目1番地
石川県地場産業振興センター 本館1階 第7研修室

3 委員の総数、出席委員及び協議会の成立

- (1) 委員総数 16名
- (2) 出席委員数 14名
- (3) 協議会の成立 過半数以上の委員の出席

4 出席委員

(1) 出席委員

澁谷工業健康保険組合	西村	聡
北陸情報産業健康保険組合	梨野	昌美
全国健康保険協会石川支部	赤澤	信秀
全国健康保険協会石川支部	井花	繁
地方職員共済組合石川県支部	中出	勤子
金沢市	宮崎	英弘
小松市	土肥	傑樹
内灘町	石垣	泰司
能登町	西谷	幸一
石川県医師国民健康保険組合	松本	季之
石川県後期高齢者医療広域連合	小崎	隆司
石川県健康福祉部	相川	広一
石川県健康福祉部	関	渉
石川県国民健康保険団体連合会	大畠	秀信

(2) 欠席委員

けいじゅ健康保険組合	松田	久良
全国健康保険協会石川支部	森	慎太郎

5 オブザーバー

石川県医師会	長尾	信
石川県歯科医師会	千田	恭恵

石	川	県	薬	剤	師	会	藤	原	秀	範
石	川	県	看	護	協	会	小	林	千	鶴
石	川	県	栄	養	士	会	田	中	弘	美

6 石川県健康福祉部

地	域	医	療	推	進	室	細	木	信	哉
地	域	医	療	推	進	室	宮	地	香	織
地	域	医	療	推	進	室	滝ヶ	浦	正	尚

7 議決した事項及び報告した事項、並びに賛否の数

(1) 協議事項

- ① 令和7年度石川県保険者協議会事業計画（案）及び負担金（概算）について
- ② 第3期石川県医療費適正化計画の実績に関する評価について
- ③ マイナ保険証の利用促進について

出席委員14名の賛成で原案のとおり可決した。

8 議事の経過

(1) 出席委員数報告、協議会成立の報告

【事務局説明】

委員総数16名中過半数となる委員14名が出席し協議会が成立することを報告。

(2) 協議事項

- ① 令和7年度石川県保険者協議会事業計画（案）及び負担金（概算）について
ア 事業計画（案）について

【事務局説明】

資料1 令和7年度石川県保険者協議会事業計画（案）により各事業計画について説明。

令和7年度のデータヘルス等推進事業の充実に向け、令和6年度中に構成保険者へアンケートを実施する。

【承認】

イ 負担金（概算）について

【事務局説明】

事業計画（案）に基づいて令和7年度石川県保険者協議会予算（概算）を作成。これに基づき、令和5年度の被保険者数（被扶養者含む）にて各医療保険者の負担金（概算）を算出した。令和7年度の予算の参考としていただきたい。

なお、算出の基礎となる令和6年度の被保険者数（被扶養者含む）については12月中に調査するため協力を依頼。

【承認】

② 第3期石川県医療費適正化計画の実績に関する評価について

【石川県地域医療推進室細木室次長説明】

資料2 第3期医療費適正化計画 実績評価（案）について説明。

小崎委員 計画期間である平成30年度から令和5年度の間にはコロナ禍があったと思うが、医療費への影響等についての記述を入れる予定はあるか。

石 川 県 医療費が推計よりも大分低くなっているという影響についてはコロナ禍の影響であったらと思うが、今のところは国への報告に対してコロナ禍の影響を入れる予定はない。

赤澤委員 今後の取組みの中で、特定健診実施率、特定保健指導実施率の目標等は、それぞれ実績と差異が大きいとあるが、施策としての具体的な計画案はあるか。

石 川 県 これまでも様々な事業を実施しており、国保連主催の研修会や県健康推進課でも色んな普及啓発活動をやっており、引き続き普及啓発でPRを強めていきたいと考えている。

赤澤委員 PRは受ける側、医療側のどちらに行うのか。

石川 県 双方に行く。例えば県でいうと地方職員共済組合があるが、県の職員に対しても、特に被扶養者の受診率がよくないため、職員を通じて被扶養者に啓発していくことも大事であり、また事業主にも取り組みの強化のお願いを行っていくべきと思っている。

③ マイナ保険証の利用促進について

【石川県健康福祉部医療対策課前田専門員説明】

資料３ マイナ保険証の利用促進について石川県医師国民健康保険組合及びけいじゅ健康保険組合の取組みも含めて説明。

長尾理事 SNS 等だけでは利用促進は難しい。やはり医療機関に（医師会） おける声かけが大切であり、また今後は声かけの工夫や周知方法の方向性についても考えていった方が良い。診察券との一体化の話になると、システムの改修も必要になる。

赤澤委員 昨日、愛知県へ出張に行った際、たまたま観たテレビに愛知県の健保連の広告で、マイナ保険証の利用のメリットについて芸能人を使用したテレビコマーシャルをやっており、すごくわかりやすかった。石川県では見たことがないのでそのようなものがあれば良いと感じた。

藤原副会長 災害時に、特に高齢者などでオンライン資格確認を利用したことで、正確な処方ができ、有効性を実感した。
（薬剤師会） 電子処方箋についても、薬剤師会として積極的に推進している。

9 閉 会 15時10分